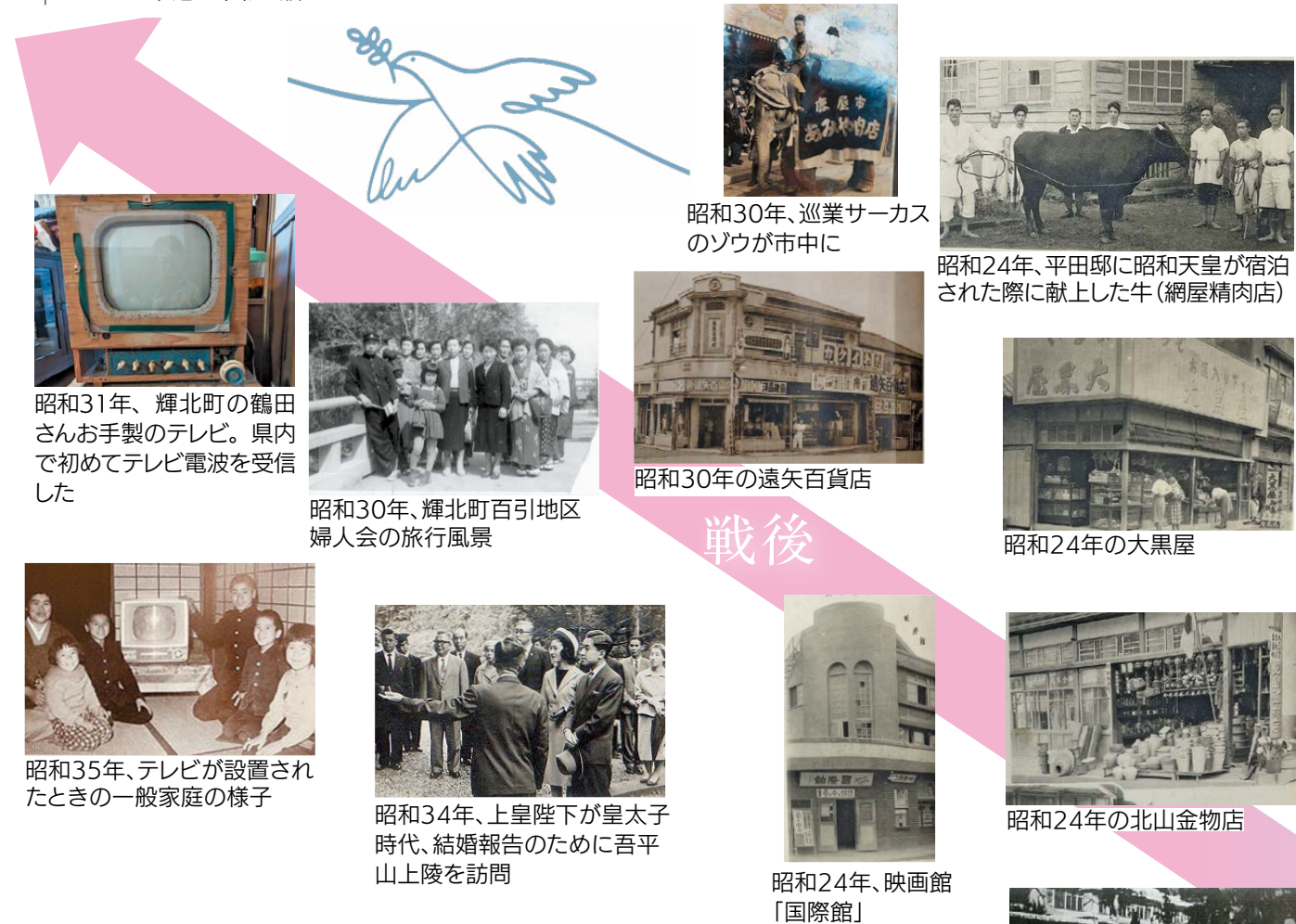






昭和31年、輝北町の鶴田さんお手製のテレビ。県内で初めてテレビ電波を受信した



昭和30年、輝北町百引地区婦人会の旅行風景



昭和35年、テレビが設置されたときの一般家庭の様子



昭和34年、上皇陛下が皇太子時代、結婚報告のために吾平山上陵を訪問



昭和30年の遠矢百貨店



昭和24年、映画館「国際館」



昭和30年、巡業サーカスのゾウが市中に



昭和24年、平田邸に昭和天皇が宿泊された際に献上した牛（網屋精肉店）



昭和24年の大黒屋



昭和24年の北山金物店

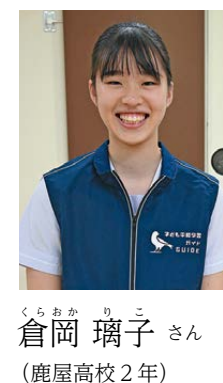


昭和20年、進駐軍の兵士が通訳と串良小学校を訪問

- ### その他にも…
- ①鹿屋の戦争の歴史・・・米国立公文書館、鹿屋航空基地史料館資料等の展示
 - ②残したい戦争の記憶・・・戦争体験者のインタビュー映像上映、体験談パネル展示
 - ③VRで知る鹿屋の戦争・・・VRゴーグルによる映像
 - ④未来創造プログラム「平和の花束」作品の展示
 - ⑤戦跡デジタルマップの公開・・・8月8日に公開（予定）
- 等が準備してあります。当時の様子を深く理解できる企画展となっています。

Interview

特別企画展では、私たちもガイドとして参加します。事実を正確に伝えること、そして誰もが当時の様子を想像できるように、分かりやすく説明したいと思います。



市では、戦後80年事業として、小学5年生から高校2年生までの子ども平和学習ガイド13名を養成し今年3月に認定しました。特別企画展での説明や、戦跡での平和ガイドを行います。特に、同年代の学生に戦争の事実をしっかりと伝え、平和について考えるきっかけとなる先導者になってもらいたいと思っています。



ピックアップ 特別企画展

戦後80年 特別企画展

「太平洋戦争と鹿屋」をテーマに様々な展示や戦争体験者が当時の様子を語る映像、戦前・戦中・戦後にかけての市民生活の移り変わりなど、鹿屋をより深く知ることができます。

日 時 8月8日(金)～17日(日)
10:00～20:00
場 所 リナシティかのや2階ギャラリー
入場料 無料

関市ふるさとPR課 TEL 0994-31-1121



戦時中の暮らしに 焦点をあてた特別企画展

戦後70年、75年と5年おきに開催してきた戦争に関する特別企画展。戦後80年にあたる今年には、これまでの取り組みに加え、新しい要素を多く盛り込みました。

戦争に関する展示は、初公開となる戦争体験者のインタビュー映像や新しく制作した戦争体験談集（第3版）のパネル展示に加え、神雷部隊に関するコーナーでは彼らが出撃前に過ごした野里国民学校を再現したジオラマの設置や、VR映像の体験コーナーなど、これまで以上に内容を充実させた展示を計画しています。

また、今回の目玉となるのは、昭和の暮らしに焦点をあてた「生活エリア」。戦前から戦後にかけて市民の暮らしが分かる写真資料のほか、当時実際に使われていた生活用品などの展示、当時の生活を多数の実物で再現した6畳間の設置、黒電話での通話を体験できるコーナーなど、「昭和」にタイムスリップすることができます。

特別企画展は8月8日から17日まで開催。鹿屋と太平洋戦争の歴史だけではなく、当時の暮らしや文化に触れ、戦争の悲惨さと平和の大切さを改めて考えてみてはいかがでしょうか。

戦前・戦中・戦後における市民生活

企画展の一部コーナーをご紹介します。企画展では戦前・戦中・戦後の市民生活の様子が分かる写真なども展示します。



昭和20年、料亭水泉閣。特攻隊員が出撃前に密かに訪れたこともあった



昭和14年、出征前に撮影



昭和5年、鹿屋初の消防車を納車している様子



戦時中の市成小学校、竹やり訓練を受けている



昭和12年の夏祭り。遠矢百貨店の法被を着た従業員



昭和5年、老舗割烹翠光園の従業員



昭和17年出征前の家族写真



昭和8年、現在の札元にあった競馬場での表彰式



大正9年の前原呉服店

戦前

戦中